

広島県／平成28年度自動車関連産業クラスター支援事業／研究開発及び人材育成支援事業

「伝えるポイントを学ぶ プレゼンテーション研修」 を開催しました

【日時】平成29年3月22日（水）9:00～17:00

【会場】広島県情報プラザ 視聴覚研修室

【受講者数】9社 12名

仕事力の向上を支援するセミナーの第2弾として、「伝えるポイントを学ぶ プレゼンテーション研修」を開催しました。プレゼンテーションとは、“説明”して相手に“納得”してもらうことをその定義、として研修が進められました。よりよいプレゼンのためには、何のためのプレゼンテーションなのか、その趣旨、目的、意図などを明らかにして、プレゼン相手の人数、性別、年齢、知識や経験、キーパーソンなど、プレゼンの状況把握を事前にしっかり行うことが重要であるとの説明を良く理解された様子でした。参加者は準備したプレゼン資料を使って演習を行い、講師からは参加者の個性に応じたコメントがなされ、自分の課題を認識していました。



講義とプレゼンテーション演習

【参加者のコメント】

- ・ 基本的な事を知らず、今まで分からないまま資料などを作成していたが、基本が分かって良かった。
- ・ 聞き手のことを考えて話したり、内容を考えるところがためになりました。
- ・ グループワークでの研修は初対面の人と話せる良い機会（練習）となる。
- ・ 参加者の前でプレゼンするのは嫌だと思っていたが、実際やってみて、みんなの意見/先生の意見を聞いたので、自分の良い点、悪い点が客観的に分かって良かった。